

個 2

受 平成 30 年 2 月 23 日
付 午前・午後 12 時 54 分

一般質問 (代表・個人) 通告書

平成 30 年 2 月 23 日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 大島 もえ

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 5 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項 (大項目) ごとに一問一答
<input checked="" type="radio"/>	1 回目から 質問事項 (大項目) ごとに一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



質問事項 (大項目) No. <u>2</u>	「放課後子ども総合プラン」と 児童館の『ランドセル来館』等の活用について
要 旨	<p>国は、「放課後子ども総合プラン」を策定する背景として、「次代を担う人材の育成の観点からは、共働き家庭等の児童に限らず、全ての児童が放課後等における多様な体験・活動を行うことができるようにすることが重要であり、全ての児童を対象として総合的な放課後対策を講じる必要がある。」として、市町村にも行動計画を求めています。</p> <p>尾張旭市では、全9小学校区にそれぞれ1カ所の児童館が設置されていることは市の強みでもありとしており、児童館のさらなる活用により、この要請に応え得ると考え、以下、『ランドセル来館』等を提案し、市の見解を伺います。</p>
	<p>【項目】</p> <p>(1) 現在の児童館の放課後利用実態とニーズ把握について</p> <p>学年、児童館からの距離、保護者の送迎などの状況について</p> <p>(2) 『ランドセル来館』について</p> <p>ア 導入のメリットについて</p> <p>イ 運営の課題と対策について</p> <p>(3) 「放課後子ども総合プラン」について</p>
備考	<p>1 要旨は具体的かつ明確に記載すること。</p> <p>2 数値の答弁を求める場合は、要旨に必ず記載すること。</p> <p>3 質問項目に補足等があれば、適宜、要旨欄に記載する。ただし、補足等の記載を質問原稿にかえることができる。</p>

質問事項 (大項目) No. <u>3</u>	就学前後の生活習慣の継続性について
要 旨	<p>市は、幼稚園・保育園・小学校の切れ目のない支援を掲げており、就学前にそれぞれで学び、身につけてきている生活習慣の就学後の継続性についても検討をお願いしたく、以下2点について提起し、市の見解を伺います。</p> <p>【項目】</p> <p>(1) 昼食後の歯磨き習慣について</p> <p>(2) 防災頭巾型座布団の活用について</p>
備 考	<p>1 要旨は具体的かつ明確に記載すること。</p> <p>2 数値の答弁を求める場合は、要旨に必ず記載すること。</p> <p>3 質問項目に補足等があれば、適宜、要旨欄に記載する。ただし、補足等の記載を質問原稿にかえることができる。</p>

